

令和6年度（2024年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

教科	外国語	科目	論理・表現Ⅱ	学年	第2学年	類型	Ⅱ型
単位数	2単位	教科書	BIG DIPPER English Logic & Expression Ⅱ（数研出版）				
補助教材							

学習目標	日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合ったり、立場や状況が異なる相手と交渉したりすることができるようにする。
------	--

学期	月	単元	学習内容・単元の目標	定期 考査
1 学期	4月	Lesson 1, 2 時制／進行形	現在・過去・未来等の時制と、進行形を組み合わせる。	中間考査
	5月	Lesson 3, 4 完了形	完了形を用いて、完了・経験・動作の継続を表現する。	
	6月	Lesson 5, 6 助動詞／受動態	様々な主語と時制を用いた英文とともに助動詞を用いたり受動態を用いたりして、さらに豊かな内容を表現する。	期末考査
	7月	Lesson 7, 8 準動詞の名詞的用法	目的語に不定詞や動名詞を用いて表現する。	
2 学期	8月	Lesson 9 分詞	分詞を用いて表現する。	中間考査
	9月	Lesson 10 原級を用いた比較表現	「～と同じくらい」などを英語で表現する。	
	10月	Lesson 11 比較級・最上級を用いた表現	「より～」「最も～」などを英語で表現する。	
	11月	Lesson 12 関係代名詞	人や物の補足説明を、関係代名詞を用いて表現する。	期末考査
	12月	Lesson 13 関係副詞	場所・時の補足説明を、関係副詞を用いて表現する。	
3 学期	1月	Lesson 14 仮定法①	事実と異なる仮定を英語で表現する。	学年末考査
	2月	Lesson 15 仮定法②		
	3月	Lesson 16 副詞節と名詞節	副詞節と名詞節の違いを理解する。	

学習の方法	各レッスンの目標となっている学習内容を教科書の説明を読んで十分に理解を深める。次に基本例文を聞き取ったり、書き取ったり、音読したりするなどして、繰り返して練習することでしっかり身に付け、相互活動や英作文など、場面に応じて実際に使用することで学習を深める。また、できるだけ多くの英語表現を身に付け、日常的に使えるようにしていく。
-------	---

評価の観点	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
	場面や状況に応じた論理の構成や展開、情報や考えを効果的に伝えるための表現を理解している。また、その表現が使える。	日常的な話題について、情報や考えを活用し、要点や意図を明確にして自分自身の考えを適切に表現している。	①②の各項目に積極的に取り組むとともに、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
評価方法	評価の観点を踏まえ、定期考査の得点と平常点から総合的に評価を行う。平常点は、授業での小テスト、提出課題、授業に取り組む姿勢等を考慮して評価する。		